

経営比較分析表（令和4年度決算）

千葉県 横芝光町

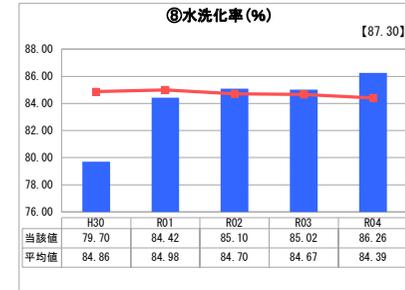
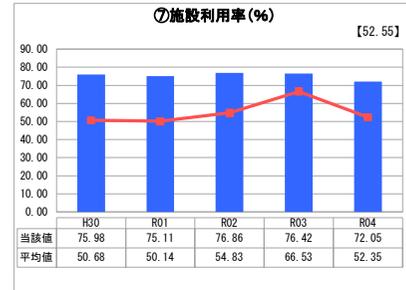
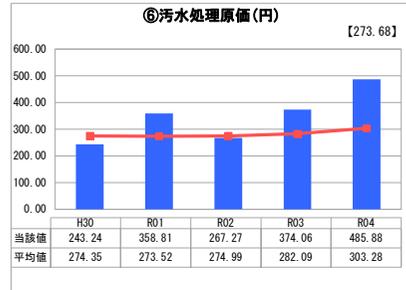
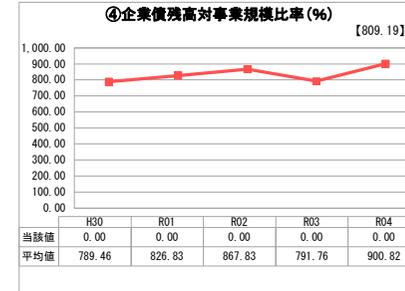
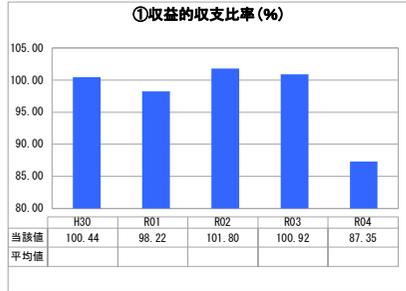
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	2.68	100.00	3,850

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
22,697	67.01	338.71
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
604	0.39	1,548.72

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①収益的収支比率は、令和4年度は87.35%で前年度と比較すると大幅に減少している。主な要因として、処理場内のばっ気攪拌装置の交換工事費の発生や、人事異動における人件費の増額等があげられる。

④企業債残高対事業規模比率は、H30からR04まで0.00%となっているが、これは、企業債の償還に要する資金の全部を一般会計等において負担することとしているためである。

⑤経費回収率は、前年度と比較し工事費や人件費の増加に伴い減少する結果となった。

⑥汚水処理原価は、前年度と比較し工事費や人件費の増加した結果、増額した。

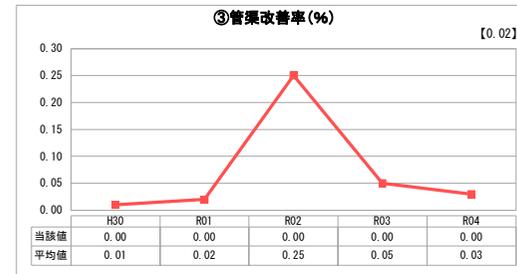
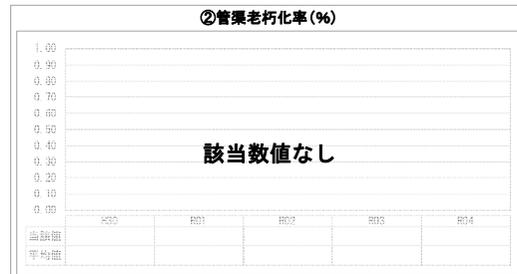
⑦施設利用率は、類似団体に比べ高い稼働率であり、適正に稼働している。

⑧水洗化率は類似団体平均を上回っている。地区全体の人口は減少しているが、新規加入者もあった。引き続き継続増加向け取り組みしていきたい。

2. 老朽化の状況について

③管渠改善率は、H30からR04まで0.00%である。これは改善を要する管渠がなかったためである。しかし、H29に実施した機能診断において経過観察の管渠等もあったことから、状態を注視し、機能保全と健全な経営を行いたい。

2. 老朽化の状況



全体総括

直接の維持管理費については、概ね使用料で賄うことができるが、今年度の様な大規模な工事等があると収益的収支比率が大きく減少してしまう。こうした工事費や、人件費、公債費を含めると財源不足となるため、一般会計からの負担を必要としている。

また、令和3年度から令和5年度まで公営企業会計移行移行業務に係る地方債を借り入れており、令和4年度から利子分の償還を開始。令和5年度からは元金分の償還も発生する。

今回のばっ気攪拌装置をはじめ、施設・設備等の老朽化が進んでいくことから、H29に実施した機能診断・最適整備構想に基づき、中長期的な事業計画を策定し、健全な経営を図る。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。